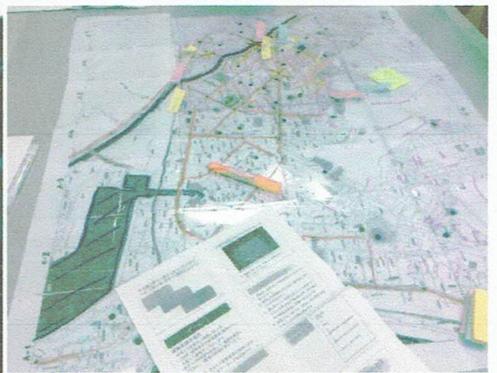


災害から学び、みらいに繋ぐ



2018年3月11日で、東日本大震災から七年が経過します。

被災地の多くの地域は、震災前の姿を取り戻すには至っていないものの、その方法を常に模索しながら復興への土台を築き続けています。あれから七年、被災地の方々はどのように災害に向き合い、復旧に取りかかったのでしょうか。そしてこの先、どのような計画を立てて取り組んでいくのでしょうか。

今回は2部構成で、被災地と神奈川における災害に対する「これまで」「今」「未来」を考えます。

午前の部では、震災直後から現在も神奈川の災害ボランティアとつながりが深い、宮城県亶理郡山元町、岩手県陸前高田市で活動に取り組む方々を講師にお迎えし、災害直後の様子を中心にお話をお伺いします。そして午後の部では、神奈川から継続的に被災地に赴いて活動する災害ボランティア、そして神奈川で地域防災・減災に取り組む方々も交えながら「自分たちの大切なものを守るには、災害で得た経験や教訓をどのように活かしていけばよいか」をパネリスト・参加者が一体となって描いていきます。

【講師・パネリスト】

福井 福治 氏:

特定非営利活動法人 未来に向かって助け合い(宮城県亶理郡山元町)理事長

桑久保 博夫 氏:特定非営利活動法人 P@CT (岩手県陸前高田市) 常務理事

石橋 友晴 氏:かながわ災害ボランティアバスチーム 副代表

【コーディネーター】

塩沢 祥子 氏:特定非営利活動法人 神奈川災害ボランティアネットワーク 運営委員

★ 災害ボランティアとして現地で活動したことがある若い世代の方たちの参加も企画中です。

※ 出演者は都合により変更となる場合があります。

日時：2018年3月10日(土) 11:00～15:00 (入場無料)

《12:00～13:00は昼食休憩。会場内で東北の物産や食品もご購入いただけます。》

会場：かながわ県民活動サポートセンター 9階ボランティアサロン

主催：かながわ災害救援ボランティアサポートチーム

共催：かながわ災害ボランティアバスチーム・市民活動フェア実行委員会
特定非営利活動法人 神奈川災害ボランティアネットワーク

お問い合わせ先：市民活動フェア実行委員会

E-mail：katsudou_fair_fm1997@yahoo.co.jp

FAX：(045) 312-1862 (レターケース241宛とご明記下さい)